

安全ニュース

傷害事故報告

安全+第一

5月は傷害事故「0」件です。この調子で事故「0」を一年間目指しましょう！

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
令和5年度	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	4
令和6年度	0	0											0

健康診査の受診について

健診は、健康状態を確認し、からだの異常を早期に発見できる絶好の機会です。年に1回は健康診査を受診しましょう。



【後期高齢者医療健診費助成】

○対象者

新座市にお住まいの後期高齢者医療制度の被保険者(75歳以上の方、一定の障がいがある65歳以上の方)

○実施期間

令和6年7月1日(月曜日)から令和7年3月31日(月曜日)まで。ただし、医療機関の休診日は除きます。

○受診方法

実施医療機関に直接予約をし、健診期間中に受診してください。

● 健診内容

- (1) 質問票(服薬歴、喫煙歴など)
- (2) 身体計測(身長・体重・BMI)
- (3) 血圧測定・理学的検査(身体診察)
- (4) 検尿(尿糖、尿蛋白、尿潜血)
- (5) 血液検査(脂質検査、血糖検査、肝機能検査)
- (6) 心電図
- (7) 血清アルブミン検査
- (8) 貧血検査



- (9)腎機能検査
- (10)眼底検査

- 受診料
無料
- 持ち物

後期高齢者医療被保険者証、健康診査受診券



(新座市ホームページより抜粋)

※詳しくは新座市のホームページをご覧ください。

熱中症に注意しよう！

熱中症とは、高温多湿な環境に長時間いることで、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。

屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症し、救急搬送されたりすることもあります。

熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

熱中症 予防

【暑さを避ける、身を守る】

◇ 室内では

- ・扇風機やエアコンで温度を調節
- ・遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ・室温をこまめに確認
- ・WBGT 値も参考に



◇ 屋外では

- ・日傘や帽子の着用
- ・日陰の利用、こまめな休憩
- ・天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える

◇ からだの蓄熱を避けるために

- ・通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
- ・保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす
- ・こまめに水分を補給する

室内でも、屋外でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分、スポーツドリンクなどを補給しましょう



(厚生労働省熱中症予防のための情報・資料サイトより抜粋)